



活気あるまちづくりが望まれます

問 TMOの活動内容と成果を伺います。

答 にぎわい創出事業として、6月から8月まで月2回、土曜市を開催し、中心地の活性化に取り組みました。また、自治会が中心となり、街路灯に花を飾ったり、商工会でも「おであんせ」というメッセージのフラッグを取り付け、お客様をお迎えする雰囲気づくりに取り組みました。

TMOの成果は

問 中高一貫教育の取り組みと成果を伺います。

答 数学と英語を中心に取り組み、体育や総合学習、クラブ活動なども一貫教育を行いました。生徒間の交流も図られ、学力は盛岡教育事務所管内でトップレベルとなる成果です。

中高一貫教育の成果は

問 国保会計の基金が16年度の半分になっていますが、運営に支障はありませんか。

答 17年度で基金が約5千万円となり、18年度は基準額をクリアできますが、その後は厳しい状況です。今後、滞納の回収に努め、基金を確保します。

国保の基金残高は

問 病院会計の医業収益が減少した要因と、今後の対応を伺います。

答 患者数が減少し、収益が減少しました。今後、医師確保や訪問リハビリなど新たなサービスで、患者の確保を図ります。

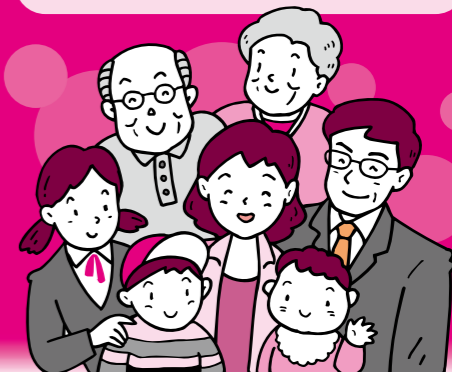
病院の収入の減少は

問 多額の滞納を抱える状況で、現在の徴収体制は十分ですか。

答 年々職員が減少しており、徴収に携わる人員確保は厳しい状況ですが、課税と徴収の係を統合し、一丸となって徴収に取り組みます。また、口座振り替えの推進や、夜間電話督促などを積極的に実施します。

決算特別委員会

質疑の一部を要約してお知らせします。



総額87億円 17年度予算は どう使われた?

町税滞納増の要因は

問 町民税の滞納が急激に増加した要因を伺います。

答 乳価が下落し、新たに消費税の支払いが生じたことや、酪農家の経営が厳しくなったことや、景気の低迷により、民間の事業縮小や失業者の増加などが要因と考えられます。

水道使用料の未納は

問 水道使用料の滞納の内容を



きれいな水はみんなの使用料で支えられています

伺います。

答 主に、酪農家や事業所などで、大口需要者の滞納が増えました。今後、滞納者の収入に合わせ、口座引き落としの期日を変更するなど、工夫して徴収に取り組みます。

滞納徴収体制の強化は

問 多額の滞納を抱える状況で、現在の徴収体制は十分ですか。

答 年々職員が減少しており、徴収に携わる人員確保は厳しい状況ですが、課税と徴収の係を統合し、一丸となって徴収に取り組みます。また、口座振り替えの推進や、夜間電話督促などを積極的に実施します。

中山間地域交付金は

問 中山間地域直接支払い交付金の実績を伺います。

答 平成17年度は、集落営農協定が32件、個別協定が4件、計36件で、147ヘクタールが対象になり、約1千万円ほど交付しました。交付金は、農家が共同で活用する機械の整備などに活用しました。

指定管理制度の効果は

問 葛葉荘に指定管理者制度を導入したことによる財政効果を伺います。

答 792万円ほどの経費が節減されました。

しかし、まだ多くの町職員を派遣している状況であり、今後、全面的な指定管理者制に移行し、さらに財政効果とサービス向上を図ります。



指定管理者制度でより良いサービスを(葛葉荘)

高宮 一明 議員

私は、17年度一般会計及び6件の特別会計決算の認定について、賛成の立場から討論します。

17年度的一般会計当初予算は、中期財政見通しの財源不足を踏まえ、積極的に行政改革に取り組みながら、歳入に見合った歳出を基本に編成されました。

特に、特別職の給料や報酬及び職員給与の削減など、思い切った人件費の抑制に努めたほか、学校統合や葛葉荘の民間委託を始め、行政のスリム化を推進しました。

賛成 討論

一方、町合併50周年記念事業や、木質バイオマス導入可能性調査事業、庁内ネットワークシステムの導入、清掃センターの改修、災害情報伝達システムの整備、総合交通対策など、新たな取り組みや、住民に身近なサービスの充実に努めています。

火葬場手数料の引き上げなど、受益者負担の拡大もありましたが、身近な住民生活への影響を最小限に止め、産業振興、福祉、教育、医療などの施策を着実に執行しています。

こうした取り組みにより、財政指標の各数値は依然として厳しい状況にあるものの、一部に改善が見られ、取り組みの成果が現れています。

特に、将来にわたる財政負担は、町債残高及び債務負担行為に係る18年度以降の支出予定額の減額に努め、財政調整基金を前年度の残高より4千万円増やすなど、今後の財政運営を見据えた財源確保が図られており、評価しています。

次に、特別会計ですが、各会計とも予算の趣旨に添って執行されており、初期の目的が概ね達成されていると判断しました。

特に、簡易水道事業は、健全経営を念頭に水道料金の改定を行い、長年の課題であった西部簡易水道施設の統合整備に着手し、評価しています。

最後に、各会計にわたり、未収金に多くの指摘がありました。今後の徴収対策に期待し、私の賛成討論とします。